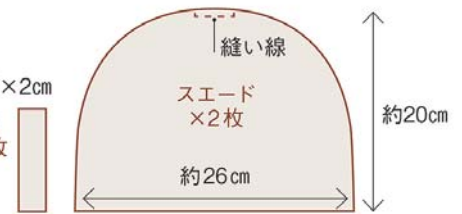




基本の用具

1. 木づち
2. 万能ばさみ
3. ゴム板
4. 口ウ
5. 革用手縫い針
6. 目打ち
7. 菱目打ち
8. へら
9. 革用接着剤

約10×2cm
牛革
×1枚



材料

- 豚革スエード (グレー)
厚さ1mm…30×40cm
- 牛革 (茶)
厚さ1mm…10×2cm
- 麻手縫い糸「エスコード」中細
(赤) …適量



1 寸法図を参照して厚紙などで型紙をつくる。目打ちやサインペンなどを使ってスエードと革にうつし、ハサミで切る。(寸法図どおりに切り終わった状態)



2 「エスコード」を2本どりにして、「tea」の文字のステッチをする。サインペンなどで下書きをし、針をいれるところに目打ちで穴をあけながら、革用手縫い針を通していく。



3 使っているうちにステッチがずれてしまわないように、裏から革用接着剤をへらでつける



4 持ち手部分の端から幅5mmにへらで革用接着剤をつけ、二つ折りにする。



5 スエードの裏面の端から幅5mmにへらで革用接着剤をつける。



6 二つ折りにした持ち手の革の部分をはさんで、スエード2枚を貼り合わせる。



7 持ち手部分に縫い穴をあける。ゴム板の上に6をのせ、菱目打ちを垂直に立て、木づちでたたく。菱目打ちをずらしながら縫い穴を6つあける。



8 7であけた縫い穴に沿って、赤の「エスコード」で平縫いをする。1本の糸の両端に針を通す。縫い始めと縫い終わりは、同じ縫い穴に2回針を通して、縦にかがり縫いをする。



9 かがり縫いをしたら、表面側にある針を、次の縫い穴に表から裏に通す。裏面側にある針も同じ縫い穴に裏から表に通す。これをくり返し縫いすめる。縫い終わりは、縫い始めと同様にかがり縫いをし、糸の始末は両針ともに裏側に糸を引き出し、かた結びをする。



10 「エスコード」を2本どりにして、並縫いの飾りステッチをする。針をいれるところに目打ちで穴をあけながら、革用手縫い針を通していく。縫い始めと縫い終わりの玉結びは邪魔にならないように、2回針を巻きつける程度の大きさに。